

警鐘レポート4 気管切開術後早期のチューブ逸脱・迷入による死亡

事例14

<事例概要>

- ・消化管穿孔術後、人工呼吸管理中
- ・気管切開術後4日目、透析後の体重測定で患者を吊り上げた時に、気管切開チューブのカフが半分逸脱したため押し込んだ。SpO₂が低下し、経口でバッグバルブマスク換気を開始し気管切開チューブを再挿入したが、チューブの逸脱から約2時間後に死亡。
- ・死因：換気不全。解剖無、Ai無。